

●共産主義者同盟赤軍派(プロレタリア革命派)

●共産主義者同盟赤軍派(プロ革)……………74年・塩見孝也・八木健彦・植垣康博・永田洋子・坂東国夫

機関誌『塩見孝也論叢』第1号～9号(査証出版 1972～1974)

『一向過渡期世界論の防衛と発展のために』(塩見孝也・査証出版 1975)

機関誌『赤軍』再刊準備1号～4号(共産主義者同盟赤軍派(プロ革) 1974～1986)

機関誌『愛国者』第1号～〇号(共産主義者同盟赤軍派(プロ革) …)

機関紙「赤軍」再刊準備号～〇号(共産主義者同盟赤軍派(プロ革)・燎原社 1974～ …)

『連赤総括にむけて』I～IV(植垣康博・坂東国夫・塩見孝也・永田洋子 1973～75)

『連赤総括論争』第1集・第2集(1975)

『赤軍 我々の綱領の概観』(共産主義者同盟赤軍派(プロ革)・燎原社 1983)

『全国日雇・寄せ場労働者の団結のために』(共産主義者同盟赤軍派(プロ革)山谷地区委員会 1983)

『愛国心と日本プロレタリアート』(共産主義者同盟赤軍派(プロ革)・燎原社 1985)

●日本社会科学研究所(マルクス・レーニン主義、毛沢東思想)……………79年・塩見孝也

機関誌『マルクス主義』第1号・2号(日本社会科学研究所 1979)

機関紙「労農通信」第1号～〇号(日本社会科学研究所 1979～)

●塩見孝也救援会……………

会報『風雪』(FUH-SETSU)創刊号～(塩見孝也救援会 1983～)

『封建社会主義と現代 塩見孝也獄中論文集』(新泉社 1988)

『対談いま語っておくべきこと—革命的左翼運動の総括』(塩見孝也・川島 豪・新泉社 1990)

●自主日本の会(ぼとい)……………96年塩見孝也

機関誌『春雷』第1号～(自主日本の会・塩見孝也 1996～)

『「リハビリ」終了宣言』(塩見孝也・紫翠出版 2002)

『さらば赤軍派 私の幸福論』(塩見孝也・オークラ出版 2002)

『監獄記—厳正独房から日本を変えようとした、獄中 20 年』(04 年オークラ出版)

『革命バカー代 駐車場日記—たかが駐車場、されど駐車場』(14 年鹿砦社)

WEB「パトリ」(自主日本の会・塩見孝也…)

●共産主義者同盟赤軍派マルクス・レーニン主義派……75年・共産同赤軍派の分派…高原浩之

●共産主義者同盟マルクス・レーニン主義派

機関誌『マルクス・レーニン主義』創刊号・2号(共産主義者同盟マルクス・レーニン主義派 1975・1979)

機関紙「革命通信」第1号～32号(共産主義者同盟マルクス・レーニン主義派 1975～…)

『連赤総括の質の獲得に向けて—一向＝『プロ革』連赤総括糾弾！『12名の立場』を利用した3・31集会を糾弾する！』(共産同赤軍派マルクス・レーニン主義派(準)1975)

『破産した赤軍主義・ブント主義を清算しマルクス・レーニン主義のプロレタリア革命路線を獲得しよう』(1975)

『我々の綱領草案と解説』(高原浩之・共産主義者同盟(赤軍派)マルクス・レーニン主義編集委員会)

……………

- 首都青年労働者社会主義研究会（首都社研）**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**70年**
『青年労働者』（1975）
- 共産主義者同盟プロレタリア派**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**74年**
機関紙「プロレタリア」第1号～〇号（共産主義者同盟プロレタリア派）
- 反帝学生戦線（A I S F）**・・・
- 京都大学労働運動研究会**・・・**70年**
機関誌『なにをなすべきか』第1号～（京都大学労働運動研究会 1970）
機関誌『全世界を獲得するために』VOL1～2（京大労働運動研究会 1971～1972）
『マルクスレーニン主義の復権に向けて』（労働運動研究会 1981）
『京大労研論文集1』（労働運動研究会 1982）
フォト・ニュース『ひろば』第1号～83号（ひろば編集委員会・原一美 1983～1993）
『マルクス主義を考える交流合宿 講演録』（原 一美、物江克男、上坂喜美・尼崎住民ひろば 1989）
- 共産主義者同盟**・・・・・・・**76年＝通称・共産同（紅旗派）**プロ独裁編集委+共産同全国委（ポリシェヴィキ派）
機関誌『紅旗』第1号・2号（共産主義者同盟・紅旗社）
機関紙「紅旗」第1号～〇号（共産主義者同盟・紅旗社）
機関紙「紅旗」第12号（停刊・加納派 1975）
機関誌『婦人解放通信』NO1（共産主義者同盟婦人解放委員会 1976）
『寄せ場は社会主義を求める プロレタリア革命と釜ヶ崎解放の戦士 同志徳野稔暗殺糾弾追悼集』（紅旗社 1976）
- 共産主義者同盟**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**81年＝通称・共産同（赫旗派）**＝共産同紅旗派+共産同革命の旗派
機関誌『赫旗』第1号・2号（共産主義者同盟・赤路社 1982）
機関紙「赫旗」第1号～〇号（共産主義者同盟・赤路社 1982～1999）
機関紙「赫旗」〇号～〇号（共産主義者同盟・生田派 1985～1986）
『社共に代わる革命的労働者党創建にむけた わが同盟の提案』（共産主義者同盟 1982）
- 社会主義研究会**・・・**88年生田あい・高原浩之・小島四郎**
機関誌『2001』VO1、VOL2（1988～1990）
- 共産主義者の建党協議会**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**86年＝通称・建党協**・いいだもも・生田あい・山川明夫
共同機関誌『嵐に立つ』第1号～（1984～）
機関紙「建党」創刊号～102号（共産主義者の建党協議会・セコップ 1986～1999）
『共産主義者 奔走す』（生田あい編・論創社 1999）
- 共産主義者協議会・未来（コム・未来）**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**99年・建党協議会+ワーカーズ+「国際主義」編集会**
機関紙「未来」第1号～88号（協同・未来～未来政策研究機構 1999～2008）
『新コミュニスト宣言』（いいだもも・生田あい・仲村 実他・社会評論社 2003）
『誤謬 党と国家一体化の「神話」』（生田あい・論創社 2001）
『検証 党組織論』（生田あい他・社会評論社 2004）
- 革命21**・・・**11年・コム・未来+関連コミュニスト同志会**
機関紙「コモンズ」第1号～〇〇号（革命21 準 2008→革命21・2011～）

●アソシエ21……………伊藤誠・古賀 遼・橋本盛作・99～09年

『アソシエ 批判的知性の協働をめざす』第1号～22号(アソシエ21・御茶の水書房)

「アソシエ21ニューズレター」0号～123号(アソシエ21・1999～2009)

●変革のアソシエ……………09年

『変革のアソシエ』NO1～NO〇〇(「変革のアソシエ」編集委員会・社会評論社)

●労働者共産党……………99年・共産同結派+日本共産党ML派

機関誌『プロレタリア』第1号～〇〇号(労働者共産党・新世界通信 2001～2007)

機関紙「プロレタリア」第356号(統合1号)～〇〇号(労働者共産党・新世界通信 1999～)

『労働者共産党結成大会 報告・決定集』(新世界通信 1999)

『資本主義終焉の実相 新時代への展望』(松平直彦・同時代社 2012)